

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針:地震応答解析の基本方針)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2021/11/4	NS2-添2-001-06(比)	比較表(VI-2-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)	P.21	原子炉建物の地震計の配置方針について、特定の成分のみを観測している地震計があることを踏まえ、配置方針の妥当性を説明すること。	今回回答	原子炉建物の地震計の配置方針の妥当性について、地震計の設置方針を踏まえた観測成分、設置位置及び観測対象に関する記載を追加しました。	<ul style="list-style-type: none"> NS2-添2-001-06改01「VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針」別紙のP.1(通し頁 P.18) NS2-添2-001-06改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)」P.21 	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震基本方針:地震応答解析の基本方針)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-001-06改01 (比)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)	P.4	図1-1における地盤応答解析について、表層地盤(埋戻土)の等価物性値の設定が設置許可時の申送り事項であることを踏まえて、備考欄に以下の記載を追加しました。 ・なお、入力地震動の評価については、設置変更許可審査からの申送り事項であり、補足説明資料「補足-023-09 建物・構築物の地震応答解析における入力地震動の評価について」で説明する	2022/3/31	
2	NS2-添2-001-06改01 (比)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)	P.9	原子炉建物の設備の補強や追加等の改造工事に伴う重量増加の影響については、VI-2-2-2「原子炉建物の地震応答計算書」の別紙で示す旨の記載を追加したため、備考欄の記載を適正化しました。	2022/3/31	
3	NS2-添2-001-06改01 (比)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)	P.9,16	液状化強度特性の設定方法について、島根2号機においては簡易設定法による設定方法が保守的であったことから当該設定手法を用いることが明確となるよう備考欄の記載を適正化しました。	2022/3/31	
4	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.8	原子炉建物の設備の補強や追加等の改造工事に伴う重量増加の影響については、VI-2-2-2「原子炉建物の地震応答計算書」の別紙で示すことから、記載を追加しました。	2022/3/31	
5	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.9	原子炉建物の水平方向の地震応答解析モデルに関する記載について、補助壁の剛性を見込んでいないことを踏まえて、記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)耐震壁等の曲げ及びせん断剛性を考慮した多質点系モデルとする。 (新)耐震壁等の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとする。	2022/3/31	
6	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.9	原子炉建物屋根トラスの解析モデルについて、モデル化対象部材の構造種別の記載を適正化し、壁に関する記載について、耐震壁を対象にモデル化していることを踏まえて適正化しました。(下線部参照) (旧)鉄骨鉄筋コンクリート造の柱、はり及び壁・・・ (新)鉄筋コンクリート造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)の柱、はり、耐震壁・・・	2022/3/31	
7	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.9	原子炉建物屋根トラスの解析モデルに関するモデル化対象部材の記載について、等が示す内容を明記しました。(下線部参照) (旧)・・・の柱、はり及び壁並びに鉄骨造の屋根トラス、水平ブレース等をモデル化した立体フレームモデルとする。 (新)・・・の柱、はり、耐震壁及び屋根スラブ並びに鉄骨造の屋根トラス、水平ブレース、サブビーム、母屋、外周はりをモデル化した立体フレームモデルとする。	2022/3/31	
8	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.12	屋外重要土木構造物における地震時の地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合の解析手法について、解析手法が確定したことから記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)また、動的解析において、地震時における地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合には、有効応力解析等を実施する。 (新)また、動的解析において、地震時における地盤の有効応力の変化に伴う影響を考慮する場合には、有効応力解析を実施する。	2022/3/31	
9	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.18	地震計を設置する建物に関する記載について、原子炉建物だけに地震計を設置していることを踏まえて記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)島根原子力発電所第2号機の主要な建物には、 (新)島根原子力発電所第2号機の原子炉建物には、	2022/3/31	
10	NS2-添2-001-06改01	VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針	P.18	地震観測の観測対象(建物の振動特性)に関する記載について、等が示す内容を明記しました。(下線部参照) (旧)これらの地震計により、実地震による建物の振動(建物増幅特性、ロッキング動等)を観測する。 (新)これらの地震計により、実地震による建物の振動(建物増幅特性、ロッキング動及び振れ)を観測する。	2022/3/31	